



しげお 向井潤吉  
《秋》【福島県南会津郡南郷村】1973 (昭和48)年

向井潤吉アトリエ館は開館20周年を迎えました。一年を通じて向井潤吉が描いた日本の四季をお楽しみください。

# 秋 向井潤吉と四季

2013年8月10日 | 土 | — 12月1日 | 日 |

開館時間 10:00~18:00 (最終入館は17:30まで) 休館日 毎週月曜日 (ただし、祝・休日と重なった場合は開館、翌日休館)

観覧料 一般200円 (160円)、大高生150円 (120円)、65歳以上 / 中小生100円 (80円)

※ 障害者の方は100円 (80円)。ただし障害者で小・中・高・大学生、および障害者の介護者 (当該障害者1名につき、1名に限る) は無料。証明書をご提示のうえ、お申し出ください。※ ( ) 内は20名以上の団体料金。※ 小・中学生は土、日、祝・休日、夏休み期間中は無料。

交通案内 ■ 東急田園都市線「駒沢大学」駅西口 徒歩10分 ■ 東急世田谷線「松陰神社前」駅 徒歩17分

■ 東急バス (渋05) 渋谷駅~弦巻営業所「駒沢中学校」徒歩3分 ■ 東急バス (等11) 祖師ヶ谷大蔵駅~等々力操車場「駒沢三丁目」徒歩3分

■ 東急バス (渋11) 渋谷駅~田園調布駅「駒沢大学駅前」徒歩10分 ■ 東急バス (渋12) 渋谷駅~二子玉川駅・高津営業所「駒沢大学駅前」徒歩10分

世田谷美術館分館  since 1993  
向井潤吉アトリエ館

〒154-0016 東京都世田谷区弦巻 2-5-1  
TEL 03-5450-9581

[www.mukaijunkiichi-annex.jp/](http://www.mukaijunkiichi-annex.jp/)

当館ホームページに「20周年特設サイト」がオープン



①



②



③



④

# 秋

## 向井潤吉と四季

開館20周年を迎えた平成25年度は、「向井潤吉と四季」と題して、季節の移り変わりとともに描かれた美しい日本の四季を楽しんでいただく趣向です。第2期展では「春/夏」に続いて「秋」の風景を取り上げます。

秋をテーマとした向井の作品名をいくつか並べてみると、《秋酣》《静秋》《武蔵野秋麗》《叢林秋日》《大原秋色》などがあります。《秋酣》はしゅうかんと読み、「秋たけなわ」という意味です。画題に使われた季語の数々からは、句作に親しむ向井の文学的感興が感じられ、そのなんとも言えない情趣が作品の魅力のひとつとなっています。

さて、現代その多くが失われてしまった各地の民家は、地方ごとに異なる形と表情をもち、風土に根付いた人々の生活と一体となったものでした。「秋」は向井が意欲的に制作に向かった季節のひとつです。木々が鮮やかに紅葉し、さまざまな彩を添える秋。降り注ぐ光と流れる風の匂い。静かな民家の佇まいは、気忙しい日常を一瞬忘れさせてくれることでしょう。

- ① 御代宿初秋 [福島県郡山市湖南町三代] 1965 (昭和40)年
- ② 晩秋の往還 [新潟県中頸城郡妙高村坂口新田] 1963 (昭和38)年
- ③ 奥多摩の秋 [東京都西多摩郡奥多摩町] 1975 (昭和50)年
- ④ 秋風の中の水車 [岩手県江刺市中沢] 1969 (昭和44)年
- ⑤ 古壁の秋 [奈良県奈良市高畑町福井、奈良新薬師寺近く] 1971 (昭和46)年
- ⑥ 叢林秋日 [埼玉県大里郡川本町] 1977 (昭和52)年
- ⑦ 大原秋色 [京都府京都市左京区大原] 1977 (昭和52)年



⑤



⑥



⑦

### 小企画 向井潤吉と手仕事

若き日に高島屋図案部に籍を置いた向井。デザインを手がけた帯や、書籍の装丁などの仕事を小コーナーで紹介합니다。



向井潤吉のデザインによる箱押し帯 1932 (昭和7)年頃



『武器よさらば』(カバー画:向井潤吉) 1963 (昭和38)年

## 世田谷美術館分館 向井潤吉アトリエ館

〒154-0016 東京都世田谷区弦巻2-5-1  
TEL 03-5450-9581  
www.mukaijunkichi-annex.jp/

### 20周年記念ギャラリートーク

向井潤吉アトリエ館の開館エピソードや向井画伯の功績など、世田谷区の美術振興について当時の区のアート担当者がお話しします。(世田谷美術館友の会との共催)

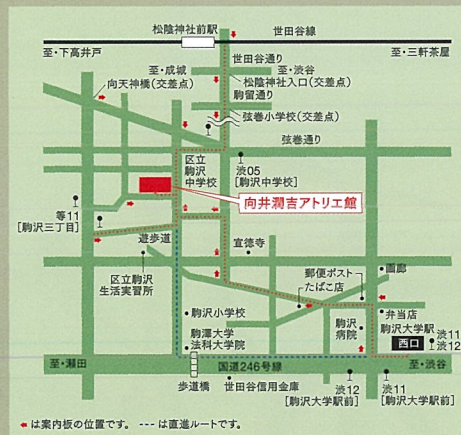
日時 ● 10月12日(土) 午後2時から(約40分)  
テーマ ● 「水門王居(すいもんおうきよ) 逸話」  
講師 ● 関義朗(元世田谷区文化事業担当、元世田谷美術館友の会事務局長)



©宮本和義

### 交通案内

- 東急田園都市線「駒沢大学」駅西口 徒歩10分
- 東急世田谷線「松陰神社前」駅 徒歩17分
- 東急バス(法05) 渋谷駅～弦巻営業所「駒沢中学校」徒歩3分
- 東急バス(等11) 祖師ヶ谷大蔵駅～等々力操車場「駒沢三丁目」徒歩3分
- 東急バス(法11) 渋谷駅～田園調布駅「駒沢大学駅前」徒歩10分
- 東急バス(法12) 渋谷駅～二子玉川駅・高津営業所「駒沢大学駅前」徒歩10分



●は案内板の位置です。---は直進ルートです。

## 世田谷美術館

〒157-0075 東京都世田谷区砧公園1-2  
TEL 03-3415-6011  
(代) ハローダイヤル 03-5777-8600  
www.setagayamuseum.or.jp/  
※ 詳細はホームページなどでご確認ください。

### 同時開催企画展

- 榮久庵憲司とGKの世界 鳳が翔く 7月6日(土)～9月1日(日)
- アンリ・ルソーから始まる 素朴派とアウトサイダースの世界 9月14日(土)～11月10日(日)
- 実験工房 一戦後芸術を切り拓く 11月23日(土・祝)～2014年1月26日(日)

### 同時開催

- ミュージアム コレクション
- 柚木沙弥郎 いのちの歳じるし 5月2日(木)～8月18日(日)
- 気になる、こんどの収蔵品 8月29日(木)～2014年1月13日(月・祝)



©宮本和義

### 世田谷美術館分館 清川泰次記念ギャラリー

〒157-0066 東京都世田谷区成城2-22-17  
TEL 03-3416-1202 www.kiyokawataiji-annex.jp/  
清川泰次の世界Ⅱ 楳図、そして再びアメリカへ  
8月10日(土)～12月1日(日)



©宮本和義

### 世田谷美術館分館 宮本三郎記念美術館

〒158-0083 東京都世田谷区奥沢5-38-13  
TEL 03-5483-3836 www.miyamotosaburo-annex.jp/  
Home, Sweet Home ※特別展 第2回宮本三郎記念デッサン大賞展  
宮本三郎の家族像 (小松市立宮本三郎美術館より巡回)  
8月10日(土)～11月4日(月・休) 11月9日(土)～12月1日(日)